

11月



# そんではばニュース

発行/NPO法人 ENDEAVOR JAPAN

2025年11月20日発行

## ジョブサポートセンターRINEN

こんにちは。

秋も深まり、冷え込んできましたが、リネン作業をするにはちょうど良い季節ですね。

今年の暑い夏を共に乗り越えたメンバーと職員の皆さま、おつかれさまです。

けれども気温が下がり、日差しが弱くなる11月ごろは、夏の疲れが出たり、なんとなく元気がなくなったりすることもあるかもしれません。

暖かいものを食べる、夜はゆっくり休むといった基本的なことが大きかったりします。

人と話して元気が出ることもありますよ。昼の休憩時間とか、話しましょう。明日にでも。

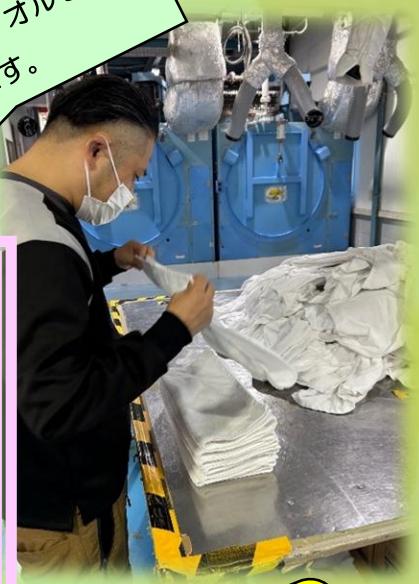
A型主任 池田 史

結束機を使います。丁寧に作業  
しています。

集中してタオルをたた  
んでいます。



企業見学に行  
きました！  
新しいスーツ



しっかりとタオルの枚数  
を数えています。



重たいタオルだけか  
強く乾燥機に投入して  
います！



## ピアハウス

深まる秋の気配に、朝晩の冷え込みが身に染みる季節となりました。ご家族の皆様には、日頃よりピアハウスにご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申しあげます。

さて、先月10月には、恒例の法人の1泊旅行を無事に開催する事が出来ました。

利用者の皆様には、楽しかったとのお言葉を頂き、職員一同も事業所を超えて交流できる特別な時間を共有する事が出来きました。

ニュースでは、詐欺に熊、物価高の問題等が報道される毎日ではありますがピアハウスでは、明るい笑顔と明るいニュースが飛び交うように利用者・職員一同努めて行きたいと思います。

施設長 大畠恭子



# らうれあ

みなさま、お元気でしょうか？

暦の上では、立冬ということで朝晩の冷え込みが冬の始まりを感じさせるようになってきましたね。

日中の寒暖差もあり、体調も崩しやすい季節なので、お身体に気を付けてお過ごしください。

さて、今年のエンデバー旅行も無事に終わり、メンバーのみなさんにも楽しんで頂けたようで、職員一同とても嬉しく思っています。

さらに、さらに、らうれあでは何と12月に2つもイベントを企画しています！

まず、定期的に行っている制作活動の取り組みから作品が1つ、日図デザイン博物館（みやこめっせ地下1階）に展示されるので、みんなで見に行きます。

もう1つは、文化パルク城陽へ「令和7年度コンサートの集い」をみんなで聴きに行きます。

詳細はまだお知らせしますので、お楽しみに♪これ!!

これ!!

施設長 筒井 暢浩



種類で分別して組んでいきます！

スリッパ作業中！  
丁寧に正確に仕上げます！



ホルダーをキャップ付け、得意な作業です！



ハンガー作業。  
かなり上達しましたよ！



西陣織の残糸を使った手織りラグ  
※現在、トライアル挑戦中！

# 事務局

皆さま、こんにちは。

いつもエンデバーニュースのお既読をありがとうございます。

このたび、事務局は9月末をもって事業所「らうれあ」から「ジョブ」へお引っ越しすることになりました。

これまでの場所でたくさんの思い出ができましたが、新しい場所でも変わらず、皆さまとのつながりを大切にしていきたいと思っています。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

事務局員 中村大輔

インフルエンザは例年、秋から冬に流行が始まり、冬にピークを迎え、春ごろに収束する流れを繰り返しています。京都府での流行開始の時期は9月～12月と年によって幅があります。

今年（2025年）は、第36週（9月1日～7日）に流行入りし、第44週（10月27日～11月2日）の定点あたり報告数が12.73となり、注意報の基準である定点あたり報告数10を超えた、また地域別にみると、第44週（10月27日～11月2日）時点では、京都市、乙訓、南丹、中丹東、丹後で、注意報基準を超えました。



## 【ジョブサポ】【らうれあ】【ピアハウス】

ジョブサポ・らうれあメンバーさん！大・大・大募集中!!

見学、実習随時募集しております!!

お気軽にご連絡くださいませ。

## 《連絡先》

☆ジョブサポートセンターRINEN(就労継続支援A型 B型)

TEL: 075-921-7750

☆らうれあ(就労継続支援B型・生活介護)

TEL: 075-200-8740

☆ピアハウス(共同生活援助グループホーム)

TEL: 075-205-5554

## 法人理念

頑張りたい人が  
頑張れる場所

共に成長を  
目指します

自分らしく  
生きていく



X

HP

## エンデバージャパン《新着情報報告》

### R7年事業計画進捗状況

1. 法人の強みを活かした障害福祉への貢献と健全で安定した法人経営	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・達成目標 ジョブ 新卒0名、一般2名、職員0名						1名退職						
・評価、検証 ・・・ 理事 らうれあ 新卒1名、一般1名、職員2名	利用者1名				利用者1名							
ビアハウス 新規利用者3名、職員1名	利用者1名				職員1名退職							
①継続的な法人の強み	企業との連携で平均した仕事量確保とメリハリある日々、一日7.5時間勤ける体力・精神力強化、自分らしい生活											
②支援学校の先生、学生との関係強化と新卒利用者の確保	事業所紹介出席、広報誌配布、随時見学、情報提供											
③一般利用者の定着と確保	相談支援事業所間連携、見学随時、情報提供、なんでも相談受入れ											
④事業所間の連携	各事業所間での研修実施中と事業間の報連相の充実											
⑤関係機関との情報交換												
地域との関係構築 ・・・ 地域住民のパート受け入れ、職場体験受け入れ												
2. 法人の事業を軸とした障害福祉人材の育成と専門性の確保												
・達成目標 法人の人材育成の輪となる「人材育成方針」の策定												
・評価、検証 ・・・ 施設長												
①人材育成指針の策定	層を厚くし、今後の役付職員の強化と、知識向上に向けた資格取得対策											
②法人外研修を活用した個別研修、資格取得計画の作成と実施	人材育成計画は整備されている。個別研修計画、資格取得計画（セミナー、強度行動障害研修等、相談初歩者研修）各事業所別紙参照											
③法人の事業を軸とした障害福祉人材の育成と専門性の確保リーダーシップ	キャリアパス計画に沿って、各事業所における人材育成と各自に応じたリーダーシップを図るための育成に力をいれる											
④人材育成を目標とした評価制度の実施	年2回面評価シートを使い実施及びモニタリング、到達度と目標を設定、誰しやすい環境で日頃の思いや相談もする											
3. 働く人にとって安全かつ快適な職場環境の整備SS(整理、整頓、清潔、清掃、整備) 職場環境の整備												
・評価、検証 ・・・ 役職会												
①環境整備	職員が休みやすい（有給休暇）、話しやすい（相談）、会議時もなんでも意見が言える環境、整頓、整頓、掃除											
②災害対策マニュアルの整備と確認	今年度はマニュアルをリニューアルし、進化											
③感染対策マニュアルの確認と改善	今年度はマニュアルをリニューアルし、進化											
④リスクマネジメント体制の改善	今年度はマニュアルをリニューアルし、進化											

### 2024年度 決算報告書

2024年度 損益計算書 (単位:千円)	
事業収益	158,581
その他収益	222
経常収益 計	158,803
事業費	138,834
管理費	13,949
経常費用 計	152,783
法人税等	80
当期正味財産増減額	5,940

2024年度 貸借対照表 (単位:千円)	
流動資産	114,089
固定資産	
有形固定資産	34,986
無形固定資産	10
投資その他の資産	3,918
資産 合計	153,003
流動負債	15,153
固定負債	2,944
負債 合計	18,097
正味財産 合計	134,906
負債・正味財産 合計	153,003

### 令和7年度 苦情等報告書

- Q、 職員がアルコール消毒した手で、自分の首元に触れた。  
私はアルコールに敏感なため、かゆくなる。（実際に首を搔きむしっていた）触られたくなかった。
- A、 緊急性がない場合は、職員が利用者に触れる際、本人の了承をもらつてからにする。
- Q、 夏の作業環境についてですが、年々厳しくなる猛暑の影響により、現状の環境では利用者の安全確保と作業に支障をきたすレベルに達していると感じております。特に施設外作業における作業時、体感温度は極めて高く、熱中症リスクの増大や作業効率の低下のような問題が発生しています。つきましては、利用者の健康と安全、そして安定した作業を維持するために、現状の暑さ対策を見直し、具体的な改善策を速やかに講じていただきたく、強く要望します。
- A、 1、 身体を冷やすための対策として空調服の導入体全体に風を送ることで、あせを蒸発させ、気化熱で体温を下げる果があります。  
2、 ネッククーラーや冷却グッズの活用  
首元、脇の下、太ももの付け根など、太い血管が通っている部分を冷やすことで体温を下げる効果があります。  
3、 こまめな水分・塩分補給  
喉が渇く前に、水分だけではなく塩分補給のために塩飴を常備し、熱中症になりにくく環境整備をしました。

エンデバー Part1  
IN 大阪

# ♪秋の観光旅行♪

